

- ◆ 応募書類 様式・記入のポイント・・・・・・・・・・ 11 ページ
 - 第1号様式：企画提案書
 - 第2号様式：事業計画書
 - 第3号様式：事業収支予算書
 - 第4号様式：団体概要書
- ◆ 市民奨励金制度Q & A・・・・・・・・・・・・・・・・ 18 ページ
- ◆ 過去5年分の奨励金交付事業(H29,30、R3~5)・・ 25 ページ
- ◆ 実施要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30 ページ

※応募書類（様式）は、市のホームページからダウンロードすることができます。どうぞ活用ください。

◆市ホームページ

<https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/shiminrenkeisui/shinka/kyodonomachizukuri/2/3073.html>

応募書類（様式）はこちらから →



市ホームページトップ

↳ 暮らし・手続き

↳ 協働のまちづくり

↳ 現在の事業

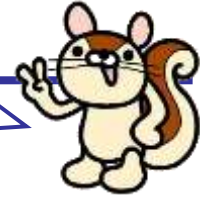
↳ 「元気な八戸づくり」市民奨励金制度

↳ **要領及び関係書類**



応募書類 様式・記入のポイント

応募書類を記入する際は、こちらを参考にしてください。



別記

第1号様式（第5条関係）

「元気な八戸づくり」市民奨励金 企画提案書

令和6年 2月 1日

（あて先）八戸市長

提案者 団体所在地 八戸市根城四丁目△番口号
団体名 まちづくりボランティア「元気はちのへ隊」
代表者職氏名 代表 八戸 太郎

押印不要です。

（担当者）職氏名 事務局長 白浜 海江
連絡先 住所 〒031-0073
八戸市売市三丁目△番口号
TEL 71 - ××××
FAX 71 - ××××
mail dogu-8@ ~.ne.jp

令和5年度「元気な八戸づくり」市民奨励金制度に次の

R6.4.1からR7.3.31までの期間で記入。
（準備期間や、報告書作成期間も含む。）

1 奨励金の種別	初動期支援コース・若者支援コース まちづくり支援コース ※提案するコースに○をつけてください。
2 事業名	元気まちづくりフォーラム開催 事業
3 事業実施期間	6年4月1日 から 6年11月30日まで
4 総事業費 (奨励金対象外経費を含む)	奨励金対象経費以外も含めた事業費 の合計額を記入してください。 210,000円
5 奨励金交付希望額	160,000円
6 提出書類	(1) 事業計画書（第2号様式） (2) 事業収支予算書（第3号様式） (3) 団体概要書（第4号様式） (4) 団体の規約・会則、名簿、収支予算書・決算書 (5) その他必要書類

事業計画書には、**今回、応募する事業の計画を記入**してください。
 ※貴団体の事業計画（全体）ではありませんので、ご注意ください。



第2号様式（第5条関係）

(2の1)

事業計画書

団体名	まちづくりボランティア「元気はちのへ隊」	
事業の名称	元気まちづくりフォーラム開催 事業	
事業の目的 <small>(現状の課題や問題点など、この事業に取り組もうとしたきっかけや理由を踏まえて事業実施の目的を記入)</small> 【審査の視点： 公益性・有効性・自発性】	(現状の課題や問題点) (事業に取り組むきっかけや理由) (事業実施の目的)	・解決したい課題（現状）や背景 ・この事業に取り組むことになったきっかけは何ですか？ きっかけ、課題（現状）を踏まえ、事業実施することでどのような状態を目指すかを記入してください。
事業の内容 <small>(どのような人のために、どのような内容・方法等で実施するか記入)</small> 【審査の視点： 公益性・実現性・協働性】	※より分かりやすく内容を伝えるために、次のポイントを中心に、記入してください。 □どのような人のために □いつ □どこで □どんなことを □どうやって 目的を達成するための内容、手法として矛盾がないか留意してください。 (新規または拡充して取り組む内容) ※まちづくり支援コースのみ まちづくり支援コース申請の場合は、これまで実施してきた事業と比べて、どのような内容が新規または拡充なのか、明確に記入してください。	
事業実施により期待される効果 <small>(この事業実施によって、市民や地域に対してどのような効果が期待されるかを具体的に記入)</small> 【審査の視点： 有効性】	※実施する事業によって目指す、または期待している効果を具体的に記入してください。	

※複数年計画（まちづくり支援コースのみ）の場合、当該計画のうち奨励金対象年度（単年度分）の事業計画のみを様式に記入してください。また、全体計画のわかる資料（任意様式）についても添付してください。

※その他提案する事業を理解するために参考となる資料などがあれば添付してください。

事業計画書

	日程(時期)	実施内容
<p style="text-align: center;">事業の スケジュール</p> <p>(準備作業から終了後の報告などまで、可能な範囲で具体的に時系列で記入)</p> <p>【審査の視点： 実現性】</p>	4月上旬	フォーラム会場の確保、担当者打合せ 広報HP作成
	5月	元気まちづくりフォーラム開催に向けて、〇〇大学 〇〇 〇〇氏と企画打合せ(公民館にて) 広報チラシ・ポスター作成、印刷発注
	6月下旬	まちづくり勉強会の実施
	7月	出演者・参加者説明会 チラシ・ポスターの配布
	8月26日	元気まちづくりフォーラム開催 ・対象者：まちづくり関係団体、一般市民 ・場 所：八戸ポータルミュージアムはっち はっちひろば ・内 容：元気な八戸を考えるフォーラム
	9月	参加者アンケートの集計、各種支払等
	10月	会議(参加者による振り返り)
	11月	報告書提出
<p>協働事業者の有無</p> <p>【審査の視点： 協働性】</p>	<p>(いずれかを○で囲んでください)</p> <p>あり (事業者名 〇〇大学 〇〇 〇〇氏) ・ なし</p>	
<p>事業に対する 他の助成金等の 有無</p>	<p>(いずれかを○で囲んでください)</p> <p>あり (助成金等名) ・ なし</p>	
<p>来年度以降の事業の展開・事業実施後の見通し</p> <p>(この事業実施によって、市民や地域に対してどのような効果が期待できるかを具体的に記入)</p> <p>【審査の視点： 将来性】</p>	<p>対象事業について、他の助成金制度に申請している場合は、その補助制度の名称を記入してください。 ただし、八戸市の他の補助金と併用することはできません。</p> <p>・この事業をどのように継続していくか、もしくはこの事業の効果をどのように生かしていくか(事業・団体の方向性)</p> <p>・補助終了後の自立に向けた資金調達の見込みや経費についての工夫など(資金の見通し)</p>	

事業収支予算書

区 分		予算額	内 訳	
収入の部	市奨励金	160,000 円	対象経費 200,000 円 × 0.8 = 160,000 円 「初動期支援コース」及び「若者支援コース」は 10 万円以内（奨励金対象経費の 100%）、 「まちづくり支援コース」は 50 万円以内（過去に企画提案団体へ交付したまちづくり支援コースの奨励金の実績回数に応じた補助率 0回 : 対象経費の 80% 1回 : 対象経費の 70% 2回以上 : 対象経費の 60%）となります。 （1,000 円未満切り捨てて記入してください。）	
	他の団体等の助成金	円		
	会費収入 <small>団体会員からの会費</small>	円		
	事業収入 <small>参加者からの参加費、売上等</small>	円		
	寄付金	円		
	団体負担金	50,000 円		
	収入総額	210,000 円		
支出の部	奨励金対象経費	210,000 円	消耗品費 21,000 円 資料用用紙、インク、封筒等 印刷製本費 94,000 円 チラシ作成 2,000 枚 会場使用料 15,000 円 はっちひろば 9,770 円、他器具等 謝礼 20,000 円 講師 1 名 通信運搬費 20,000 円 チラシ送付用、連絡用切手代 看板作成費 30,000 円 フォーラム用 円	
	奨励金対象経費計	200,000 円	※内訳には、具体的な算出根拠を記入してください。	
	奨励金対象外経費	10,000 円	飲食費 10,000 円 会議用お茶、茶菓子代 円 円	
	奨励金対象外経費計	10,000 円		
	支出総額	210,000 円	(奨励金対象経費)+(奨励金対象外経費)	
	収入の合計と支出の合計が同じ金額になります。			

※今回企画提案する事業に関する経費（希望する市奨励金を含む）のみ記入してください。

※複数年計画（まちづくり支援コースのみ）の場合、当該計画のうち奨励金対象年度（単年度分）の事業収支予算のみ記入してください。また、計画全体の収支予算がわかる資料（任意様式）についても添付してください。

貴団体の活動等について、
簡潔に記入してください。

第4号様式（第5条関係）

団 体 概 要 書

団体名	まちづくりボランティア「元気はちのへ隊」	事務所がない場合は、 事務局担当者または 代表者の住所を記入。
主たる事務 所の所在地	〒 039-1166 八戸市根城4丁目0-0 電 話 22-XXXXX Fax 22-XXXX E-mail なし	組織として団体を設立 した時期を記入（法人 人格がある場合は取得月 日も記入）。
設立年月日	30年 6月 1日（年 月 日法人化）	
設立目的 (100字以内)	定款・会則等に定められた団体の目的を100字以内に要約して記入。	
主な 活動内容 (100字以内)	団体の活動内容を簡潔に（箇条書き等で）記入。	
主な 活動場所	団体事務所（八戸市根城） 根城地域（公民館、児童館ほか）	正会員数を記入。 監事・監査も 含めて記入。
構成員	会員数（社員数）15人 役員数 7人 （会員以外にボランティア 人が協力）	
予算・ 決算規模	今年度予算額 280,000円 前年度決算額 190,000円（※活動実績がある場合のみ記入）	6年度予算額を記入。
団体に対す る他の補助 金の有無	有・ 無 ※有の場合、具体的に 〔 〕	5年度決算額（未確定の 場合は、見込み額）を記入。
これまでの 活動の経 緯・実績	（時系列で箇条書き） ・貴団体にとって大きな成果が出た事業など主な活動実績を記入 例）30年 6月 まちづくりボランティア「元気はちのへ隊」設立 30年 7月～ 毎月1回勉強会を開催（場所：根城公民館） R元年 7月 まちづくりボランティア研修会開催（参加者30名） ・ ・ ・	
その他PR したいこと	団体の活動PRやこれまで活動しての成果、今後取り組んでみたいこ となどを記入してください。	

※団体の規約・会則、名簿（構成員または役員）、予算書、直近の決算書を添付してください。

※団体の活動を紹介するパンフレットなどがあれば添付してください。

【参考資料】 ※新たに団体収支予算書を作成する場合は、参考にしてください。

令和6年度 団体収支予算書(例)

(収入の部)

項目	金額(円)	内訳
会費収入	90,000円	年間5,000円×18人
事業収入	円	
市奨励金	160,000円	「元気な八戸づくり」市民奨励金 ※1,000円未満は切り捨てて記入。
寄附金	円	
前年度繰越金	30,000円	
収入総額	280,000円	

収入の合計と
支出の合計が
同じ金額になり
ます。

(支出の部)

項目	金額(円)	内訳
奨励金交付対象事業費	210,000円	
勉強会経費	60,000円	1回5,000円×12回
事務経費	10,000円	
	円	
	円	
	円	
支出総額	280,000円	

※予算書が確定していない場合は、団体収支予算書(見込み)という形で提出してください。

※収入の部は、今回希望する市奨励金を含んだものを記入してください。

※複数年計画(まちづくり支援コースのみ)の場合、当該計画のうち奨励金対象年度(単年度分)

【参考資料】 ※新たに会員名簿を作成する場合は、参考にしてください。

会 員 名 簿 (例)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	八戸 太郎	
2	副会長	蕪島 鳥ノ助	
3	事務局長	白浜 海江	
4	会 計	種差 芝男	
5	監 査	縄文 国夫	
6			
7			
8			
9			
10			

団体の規約などに規定されている役員名等を記入してください。